

審議会意見対応表

No.	該当箇所	発言者	意見	対応方法について
基本計画 第1章				
1	17P 将来都市像	商工会議所会頭 小池高弘	<ul style="list-style-type: none"> ・海が語り、町が語る、人が語る蒲郡にすることを提案する。蒲郡は海が大切であり、海を見ながら自分でいろいろな考え方をしたり、精神の自由を感じることを前面に打ち出す。 ・4つ目の〇の、繋がり合うのところで、世代間だけでなく、外国人住民との交流も入れていただけるとよい。 ・外国人が、ここ行ったら、こんな触れ合いができる場所を空き家など活用して設ける。 	別紙将来都市像についてを参照
2	17P 将来都市像	愛知工科大学 小林直美	<ul style="list-style-type: none"> ・将来都市像についてはたくさんコメントがあり、議会のコメントもあるので、慎重に考える必要がある。 ・SDGsをどのように計画の中に入れていくのか、ぜひ男女共同参画の視点を入れてほしい。SDGsをどのようにこの施策に落とし込んでいくのか。議会の方でもロゴマークの使用だけでは困るというようなご意見がある。 	別紙将来都市像についてを参照
3	その他	市民まちづくりセンター代表 金子哲三	<p>公共施設の再配置、マネジメントの話が出てきているが、その中に民活を入れていただきたい。公共のサービスが、生活に密着して展開する可能性があるため、公共施設のマネジメント的な考え方とリンクするように総合計画の中に入れていただけると助かる。</p>	基本計画にて記載